



Day5 デモディ最終成果発表会の取組説明

※2025/12/19時点情報

(1219追加資料) 開発支援費最終精算について-①

- ・ 1月23日(金)までに開発支援費用管理表への記載および必要書類のご提出をお願い致します。
- ・ 購入に際しクレジットカード利用をした場合は、ご用意の上準備が整い次第、後日速やかにご提出をお願い致します。
- ・ 開発支援費支払いに関する契約は、**当日の参加およびデモディでの発表・プロトタイプの提示が必須事項となります。**一方で大変寒い時期ですので、くれぐれも体調管理にはご注意くださいませ。

日付	スケジュール	備考
本日より随時	既に精算申請が決定している科目・内容の開発支援費用管理表への仮記入	※現時点で証憑が揃っていない段階でも構いません。後から精算できない、などのトラブルを未然に防ぐためご協力をお願いします。
～1/23(金)	開発支援費用管理表最終入力日	※いかなる理由があっても、1/24以降に入力された内容および1/25以降の発生経費は認められません。スプレッドシートの更新履歴で判断を行います。
～1/24(土)	デモディ 最終成果発表会 当日	
～1/30(金)	事務局にて支払い可否の最終審査	※1/30までに事務局からの訂正や確認の連絡に応答がなく、不備が解消されなかった場合は、支払不可とします。
～2/5(水)	事務局より精算書・支払通知書の送付 契約完了(クラウドサインの送付)	-
2/13(金)	入金予定日	-

(1219追加資料) 開発支援費最終精算について-②

- 全プロジェクトの代表者でデモディでの発表完了後に、クラウドサインによる契約完了手続きを実施します
- 開発支援費の利用金額の大小を問わず、皆さまの実施が必要となります

【対応方法】

- 事務局より最終月の精算書の通知と共に、クラウドサインにて完了契約手続きを実施します
- 当社都合で恐縮ですが、到着後3営業日以内のご対応をお願いいたします
- 手続きいただけない場合、事務局から電話等で個別連絡を実施する場合がございます

【注意事項】

- 2025年8月契約時よりメールアドレスに変更が生じている場合、クラウドサインをお送りすることができないため、個別連絡にて事務局まで新しいメールアドレスをご教示ください
- 開発支援費で購入した消耗品においては、返却を必要としておりませんのでそのままご利用いただけますが、転売する行為はお控えください

- ・ プログラムのアウトプットとしては、採択クリエーターには必ずプロトタイプを作成しPoC(概念実証)まで実施していただきます。
- ・ デモディにて“アイデア発表のみ”で終了することが無いよう、ご留意ください

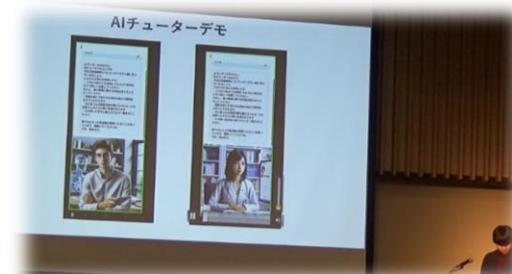
期待する最終的なアウトプット理想像(最小限の機能で価値を検証)

新規サービス企画・開発の場合

- ・【必須】課題解決に資するサービスのプロトタイプを開発する(正式サービスでも可)
- ・想定する利用者(受益者)が評価できる資料(サービスチラシ等)を作成し最小限のサービスを提供する(体験イベント等)
- ・想定する利用者(受益者)へインタビュー(実際に利用してもらえるか、利用までの障壁は何か、いくらなら支払ってもらえるか、等)
- ・体験、利用いただきフィードバック評価をいただき検証する(定量データからの仮説立証、等)

デジタルプロダクト企画・開発の場合

- ・課題解決に資するアプリ等のデジタルプロダクトのプロトタイプを開発するプロトタイプを開発する(正式サービスでも可)
- ・想定する利用者(受益者)を募集する
- ・利用者(受益者)に対して体験していただく
- ・体験、利用いただきフィードバック評価をいただき検証する(定量データからの仮説立証、等)



(参考)ビジコンとデモディの違い

- 参考までにビジコンとデモディは以下のように趣旨が異なります、アイデアの企画で終わらないようご注意ください

項目	ビジコン（ビジネスコンテスト）	デモディ
目的	ビジネスアイデアやプランを競い合う	プロジェクトやプロトタイプの成果を発表する
対象	新しいビジネスアイデアやプランを持つ人	アイデアを具体化しプロトタイプを完成させた人やチーム
準備内容	アイデアやビジネスプランの発表資料・プレゼン	実際のプロトタイプやサービスのデモンストレーション
評価基準	アイデアの新規性、実現可能性、市場性など	左記に加え、実行力、プロダクトの完成度、ユーザーへの価値など
進行形式	プレゼンテーションや質疑応答	デモ（実演）とプレゼンテーション
目標	ビジネスアイデアの評価と資金獲得の可能性を探る	プロトタイプを通してビジネスの実用性を証明し、支援者や投資を得る

- 統括PM5名による公平性を保ち、統一した項目に基づき、プレゼンテーションに対し採点を実施いたします
- 獲得上位2プロジェクトを最優秀賞・優秀賞受賞とします

- ①新規性・独創性
- ②市場性・ビジネスモデルの実現性
- ③顧客の具体性・妥当性
- ④課題解決策の有効性

- ・発表時間:**8分**(評価に係るため時間厳守でお願いします)
- ・発表者は「代表者」が「自分の言葉で伝える」ことを必須とします

実際のプロトタイプやサービスのデモンストレーションを当日示せるようご準備ください。
各プロジェクトの評価は上記発表の他、デモブースの出展有無も加味されます。

① 優秀プロジェクトへの副賞金進呈

- 最終発表会での審査結果にて、上位2つの優秀プロジェクトに対して事務局から**10万円／PJを進呈**いたします
- 複数名のプロジェクトの場合、プロジェクト代表者の口座にお振込みいたしますので、メンバー間で調整ください。

② AKATSUKI最終発表会への参加招待

- ・ 2026年2月20日(金)に、全国各地で実施されているプログラムが集い、未踏事業関係者へピッチやデモを実施する「AKATSUKIカンファレンス最終発表会」が、東京都内にて開催されます。自身のアイデアを全国に周知するチャンスがあります。
- ・ 上記に参加希望する参加者、かつ最終成果発表会の審査結果に基づき選定されたプロジェクト(1~2プロジェクト)を東京までの旅費負担をし招待いたします。※ASHIOTOプログラム外のため任意です
- ・ まずは現時点での参加希望の意思確認を、Day4の事後アンケート上で実施しておりますので、全員回答をお願いいたします。

【開催日時】 2026/1/24(土) 11:00~18:00(※終了後懇親会)

【開催場所】

秋田キャッスルホテル 4F矢留の間

住所:〒010-0001 秋田県秋田市中通1丁目3番5号

- ・秋田駅西口より徒歩7分~10分程度
- ・駐車場あり/有料



※会場イメージ
※配置は本日同様

■提出資料について(Slack 03_資料共有にて)

期日: 2026年1月21日(水) 13:00まで

※提出後、発表資料は統括PMへ事前送付するため、内容変更は不可とし、誤字脱字の修正のみ可とする